

【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年9月29日
【計算期間】	第15期中（自2023年1月1日至2023年6月30日）
【ファンド名】	スーパーファンド・ジャパン (Superfund Japan)
【発行者名】	スーパーファンド・ジャパン・トレーディング (ケイマン) リミテッド (Superfund Japan Trading (Cayman) Limited)
【代表者の役職氏名】	取締役 テニソン・ブリッグズ (Tennyson Briggs, Director)
【本店の所在の場所】	ケイマン諸島、KY1-9010、グランド・ケイマン、 クリケット・スクエア、ウィロー・ハウス4階、 キャンベルズ・コーポレート・サービスズ・リミテッド気付 (c/o Campbells Corporate Services Limited, Floor 4, Willow House, Cricket Square, Grand Cayman, KY1-9010, Cayman Islands)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 森 下 国 彦
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【事務連絡者氏名】	弁護士 青 野 紘 子 弁護士 千 葉 幹 大
【連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03（6775）1000
【縦覧に供する場所】	該当事項なし

（注1）本書中における米ドル及びユーロの円貨換算は、別段の表示のない限り、2023年8月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行によって公表された対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝146.20円、1ユーロ＝159.84円）による。

（注2）円貨への換算は、本書において該当する各数値につき、所定の為替換算レートで単純計算の上、必要に応じて四捨五入している。したがって、本書中の同一情報につき異なった数値で円貨表示がなされている場合がある。

1 【ファンドの運用状況】

(1) 【投資状況】

(2023年6月30日現在)

グリーン	資産の種類	国 名	時価合計 円	投資比率
	スーパーファンド・グリーン・ ゴールドSPC Bの株式（クラスB・ジャ パン）及び スーパーファンド・グリーンSPC Bの株 式（クラス・ジャパン及びクラス・シル バー）	ケイマン諸島	2,288,760,607	100.07%
	現金、受取債権及びその他の資産 （負債控除後）	該当なし	-1,589,158	-0.07%
	純資産総額		2,287,171,449	100.00%
グリーンC	資産の種類	国 名	時価合計 円	投資比率
	スーパーファンド・グリーンSPC Cの株 式（クラスC・ジャパン）	ケイマン諸島	177,017,285	94.42%
	現金、受取債権及びその他の資産 （負債控除後）	該当なし	10,470,211	5.58%
	純資産総額		187,487,496	100.00%
システムティック・ オールウェザー（注 2）	資産の種類	国 名	時価合計 円	投資比率
	スーパーファンドSPCの株式（分別ポ ートフォリオ・レインボー・オールシー ズンズ・クラスB・ジャパン）	ケイマン諸島	329,487,350	94.00%
	現金、受取債権及びその他の資産 （負債控除後）	該当なし	21,040,998	6.00%
	純資産総額		350,528,348	100.00%

（注1）円貨への換算は、対応する数字につき所定の換算率で単純計算の上、小数点第1位を四捨五入している。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。

（注2）サブファンド「システムティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズンズ」に変更された。

（２）【運用実績】

①【純資産の推移】

（a）純資産総額の推移

	サブファンド 「グリーン」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド円・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (シルバー円・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (シルバー 米ドル・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)
2022年 8 月	568,042,067	1,264,119.05	1,183,377,546	240,025.31	—	—
9 月	733,382,274	1,477,313.37	1,416,479,770	647,799.09	135,112,427	2,378,259.61
10月	708,986,680	1,400,550.88	1,412,863,887	620,409.85	135,800,899	2,325,407.54
11月	649,826,538	1,327,744.59	1,316,002,499	621,047.82	154,595,361	2,466,312.40
12月	625,993,630	1,286,536.92	1,271,056,197	611,559.43	155,248,277	2,623,062.63
2023年 1 月	579,936,890	1,203,258.90	1,255,995,437	604,439.58	143,167,035	2,433,267.40
2 月	594,460,606	1,189,067.22	1,281,145,451	582,545.86	139,473,419	2,252,134.05
3 月	496,969,509	967,843.04	1,123,153,294	528,557.89	129,200,536	2,137,377.28
4 月	489,987,545	953,908.90	1,155,738,585	524,743.51	134,865,263	2,161,386.62
5 月	485,925,170	944,233.28	1,146,502,999	510,041.26	131,457,039	2,048,671.42
6 月	491,070,649	954,075.70	1,158,772,176	506,429.81	135,065,835	2,020,175.60
7 月	454,581,685	898,476.45	1,146,505,861	506,913.65	139,865,635	2,109,056.37

	サブファンド 「グリーンC」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (米ドル・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)
2022年 8 月	188,368,244	965,345.21
9 月	195,700,294	996,408.53
10月	189,525,771	967,581.36
11月	174,552,356	901,479.79
12月	134,790,697	866,931.50
2023年 1 月	122,807,468	796,595.48
2 月	125,010,543	810,429.19
3 月	100,179,415	650,641.28
4 月	97,773,895	636,622.84
5 月	94,050,314	630,405.12
6 月	95,189,153	639,627.52
7 月	92,094,621	621,904.40

	サブファンド 「レインボー・ オールシーズンズ」 (円・クラス)	サブファンド 「レインボー・ オールシーズンズ」 (ゴールド円・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (円)
2022年8月	175,681,920	277,876,661
9月	154,689,174	261,238,853
10月	156,009,475	260,744,055
11月	161,861,542	262,276,065
12月	154,083,753	248,008,244
2023年1月	158,310,125	267,318,987
2月	152,045,148	255,707,861
3月	152,910,339	268,618,034
4月	154,557,177	278,509,047
5月	151,570,204	277,253,956
6月	77,261,115	273,267,233
7月	76,179,616	272,084,176

（注1）サブファンド「グリーン」シルバー円・クラス及びシルバー米ドル・クラスは、新設クラスとして2022年9月1日より運用が開始されたため、2022年8月以前の情報が無い。

（注2）サブファンド「システマティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズンズ」に変更された。

(b) 1口当たりの純資産価額の推移

	サブファンド 「グリーン」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド円・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (シルバー円・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (シルバー 米ドル・ クラス)
	1口当たりの 純資産価額 (円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額 (円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額 (円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)
2022年8月	76.90	0.81	144.21	1.08	—	—
9月	79.80	0.83	148.50	1.06	106.16	1.02
10月	78.16	0.81	146.40	1.02	106.62	1.00
11月	71.64	0.77	136.05	1.02	98.57	1.06
12月	69.48	0.75	130.32	1.01	99.55	1.12
2023年1月	64.43	0.70	127.80	0.99	91.63	1.04
2月	66.08	0.71	128.92	0.96	88.77	0.97
3月	55.29	0.60	114.13	0.87	82.20	0.92
4月	54.70	0.59	116.24	0.86	85.27	0.93
5月	54.49	0.59	115.50	0.84	82.63	0.88
6月	55.31	0.59	117.96	0.83	84.38	0.87
7月	53.92	0.58	116.42	0.83	86.87	0.90

	サブファンド 「グリーンC」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (米ドル・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)
2022年8月	73.37	0.67
9月	76.22	0.69
10月	73.82	0.67
11月	67.99	0.63
12月	65.30	0.60
2023年1月	59.50	0.55
2月	60.56	0.56
3月	48.53	0.45
4月	47.37	0.44
5月	46.80	0.44
6月	47.37	0.45
7月	45.83	0.43

	サブファンド 「レインボー・ オールシーズンズ」 (円・クラス)	サブファンド 「レインボー・ オールシーズンズ」 (ゴールド円・ クラス)
	1口当たりの 純資産価額 (円)	1口当たりの 純資産価額 (円)
2022年8月	39.37	71.04
9月	36.39	66.77
10月	36.68	67.50
11月	38.03	69.02
12月	36.18	64.79
2023年1月	37.15	69.81
2月	35.66	66.75
3月	35.84	70.10
4月	36.20	72.64
5月	35.48	72.41
6月	35.31	74.31
7月	34.78	73.96

(注1) サブファンド「グリーン」シルバー円・クラス及びシルバー米ドル・クラスは、新設クラスとして2022年9月1日より運用が開始されたため、2022年8月以前の情報が無い。

(注2) サブファンド「システムティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズンズ」に変更された。

②【分配の推移】

該当なし

③【収益率の推移】

サブファンド「グリーン」

	収益率					
	円・クラス	米ドル・クラス	ゴールド円・クラス	ゴールド米ドル・クラス	シルバー円・クラス	シルバー米ドル・クラス
自2022年8月1日 至2023年7月31日	-35.70%	-34.83%	-26.93%	-33.06%	-13.13%	-10.00%

サブファンド「グリーンC」

	収益率	
	円・クラス	米ドル・クラス
自2022年8月1日 至2023年7月31日	-45.39%	-44.16%

サブファンド「レインボー・オールシーズンズ」

	収益率	
	円・クラス	ゴールド円・クラス
自2022年8月1日 至2023年7月31日	-17.70%	-2.00%

（注1）サブファンド「グリーン」シルバー円・クラス及びシルバー米ドル・クラスについては、新設クラスとして2022年9月より運用が開始されたため、2022年9月1日から2023年7月31日の期間の収益率を表示している。

（注2）サブファンド「システムティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズンズ」に変更された。

2【販売及び買戻しの実績】

（自2022年8月1日至2023年7月31日）

サブ ファンド	クラス	販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
グリーン	円・クラス	1,853,749.13 (1,853,749.13)	834,192 (834,192)	8,430,878.97 (8,430,878.97)
	米ドル・クラス	211,721.93 (211,721.93)	252,028.93 (252,028.93)	1,548,752 (1,548,752)
	ゴールド円・クラス	2,611,248.98 (2,611,248.98)	822,555 (822,555)	9,847,609.12 (9,847,609.12)
	ゴールド米ドル ・クラス	389,928.57 (389,928.57)	— (—)	612,628.67 (612,628.67)
	シルバー円・クラス	1,628,506.95 (1,628,506.95)	18,376 (18,376)	1,610,130.95 (1,610,130.95)
	シルバー米ドル ・クラス	2,333,359.19 (245,067)	— (—)	2,333,359.19 (245,067)
グリーンC	円・クラス	— (—)	680,629 (680,629)	2,009,643 (2,009,643)
	米ドル・クラス	— (—)	— (—)	1,435,539 (1,435,539)
レイン ボー・オー ルシーズ ズ	円・クラス	32,485.10 (32,485.10)	2,301,840 (2,301,840)	2,190,805.16 (2,190,805.16)
	ゴールド円・クラス	50,042.67 (50,042.67)	281,299 (281,299)	3,678,821.91 (3,678,821.91)

（注1）（ ）は、本邦内で行われたものを内数で表している。

（注2）サブファンド「グリーン」シルバー円・クラス及びシルバー米ドル・クラスは、新設クラスとして2022年9月1日より運用が開始されたため、2022年9月1日から2023年7月31日の期間の実績を表示している。

（注3）サブファンド「システムティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズズ」に変更された。

3【ファンドの経理状況】

1. 本書記載のスーパーファンド・ジャパン（以下、「当ファンド」という。）の2023年6月30日に終了した6ヶ月に係る和文の中間財務書類は、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）第76条第4項ただし書の規定を適用して、米国における諸法令及び一般に認められた会計原則に準拠して作成された当ファンドの中間財務書類の原文を翻訳したものである。
2. 当ファンドの原文の中間財務書類は、独立監査人の監査を受けていない。
3. 当ファンドの原文の中間財務書類は、一部米ドルで表示されている。日本文の中間財務書類には、原文の中間財務書類中の米ドル表示の金額のうち主要なものについて円換算額が併記されている。日本円への換算には、2023年8月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝146.20円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）【資産及び負債の状況】

スーパーファンド・ジャパンーサブファンド・グリーン

貸借対照表（未監査）

2023年及び2022年 6 月30日現在

（単位：日本円）

	注記	2023年	2022年
資産			
ファンドの投資（公正価値）			
（原価：2,669,249,627円）		2,288,760,607	2,198,257,273
ファンドへの投資に関する未収金		3,580,889	14,210,331
現金		3,777,149	66,555,281
外貨建て現金（原価：499,889円）		514,460	2,555,522
その他の資産		1,044,301	771,360
		<u>2,297,677,406</u>	<u>2,282,349,767</u>
負債			
前受申込金		2,900,000	2,600,000
ファンドへの投資に関する未払金		1,636	16,902,392
未払買戻金		1,769,235	79,819,103
未払金及び未払費用	3,5,7	5,835,086	3,949,736
		<u>10,505,957</u>	<u>103,271,231</u>
純資産		<u>2,287,171,449</u>	<u>2,179,078,536</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンーサブファンド・グリーン

損益計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	注記	2023年6月30日に 終了した6ヶ月	2022年6月30日に 終了した6ヶ月
費用			
事務管理報酬	7	478,794	587,977
専門家報酬		9,267,759	1,642,164
受託会社報酬	6	880,683	678,560
代行協会員報酬	5	1,173,814	1,169,471
管理報酬	3	1,173,790	1,169,417
一般管理費		326,269	882,119
		13,301,109	6,129,708
正味投資損失		(13,301,109)	(6,129,708)
投資及び外貨に係る正味実現及び 未実現（損失）／利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現 （損失）／利益		(11,564,806)	147,411,334
投資及び外貨に係る未実現 （損失）／利益の変動		(328,954,471)	155,158,741
		(340,519,277)	302,570,075
営業活動から生じた純資産の 正味（減少）／増加額		(353,820,386)	296,440,367

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンーサブファンド・グリーン

純資産変動計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	2023年	2022年
営業活動		
正味投資損失	(13,301,109)	(6,129,708)
投資及び外貨に係る正味実現（損失）／利益	(11,564,806)	147,411,334
投資及び外貨に係る未実現（損失）／利益の変動	(328,954,471)	155,158,741
	(353,820,386)	296,440,367
資本取引		
ゴールド円・クラス受益証券の発行に係る収入	42,430,000	163,730,000
シルバー円・クラス受益証券の発行に係る収入	4,300,000	—
円・クラス受益証券の発行に係る収入	1,800,000	1,800,000
ゴールド米ドル・クラス受益証券の発行に係る収入	487,669	18,042,349
ゴールド円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(33,515,662)	(393,439,112)
円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(9,090,888)	(26,866,628)
シルバー円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(691,188)	—
ゴールド米ドル・クラス受益証券の買戻しに係る支払	—	(13,582,154)
米ドル・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(9,809,599)	(20,011,468)
	(4,089,668)	(270,327,013)
当期純資産増加額	(357,910,054)	26,113,354
期首純資産残高	2,645,081,503	2,152,965,182
期末純資産残高	2,287,171,449	2,179,078,536

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンースーパーファンド・グリーンCジャパン

貸借対照表（未監査）

2023年及び2022年6月30日現在

（単位：日本円）

	注記	2023年	2022年
資産			
マスターファンドへの投資		177,017,285	364,979,984
マスターファンドからの未収金		—	1,485,873
現金		10,676,881	9,150,277
その他の資産		993,324	1,088,783
		188,687,490	376,704,917
負債			
未払金及び未払費用	3,5,7	1,199,994	882,565
		1,199,994	882,565
純資産		187,487,496	375,822,352

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン—スーパーファンド・グリーンCジャパン

損益計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	注記	2023年6月30日に 終了した期間	2022年6月30日に 終了した期間
マスターファンドから配分された正味投資損失			
受取利息		2,374,273	240,076
費用		(5,096,788)	(19,015,628)
		(2,722,515)	(18,775,552)
費用			
事務管理報酬	7	477,335	521,523
受託会社報酬	6	802,019	678,560
代行協会員報酬	5	100,210	204,152
管理報酬	3	100,208	204,136
専門家報酬		525,272	287,973
支払利息		—	54
一般管理費		350,865	2,374,867
		2,355,909	4,271,265
正味投資損失		(5,078,424)	(23,046,817)
サブファンドの外貨に係る実現及び 未実現損失の変動			
外貨に係る正味実現利益／（損失）		539,043	(5,035)
外貨に係る未実現利益の変動		—	8,398
		539,043	3,363
マスターファンドから配分された投資及び 外貨に係る正味実現及び未実現 （損失）／利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現（損失）／利益		(45,528,683)	21,062,891
投資及び外貨に係る未実現（損失）／利益 の変動		(8,320,967)	11,442,728
		(53,849,650)	32,505,619
営業活動から生じた純資産の 正味（減少）／増加額		(58,389,031)	9,462,165

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンースーパーファンド・グリーンCジャパン

純資産変動計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	2023年	2022年
営業活動		
正味投資損失	(5,078,424)	(23,046,817)
投資及び外貨に係る正味実現（損失）／利益	(44,989,640)	21,057,856
投資及び外貨に係る未実現（損失）／利益の変動	(8,320,967)	11,451,126
	<u>(58,389,031)</u>	<u>9,462,165</u>
資本取引		
円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(2,580,291)	—
米ドル・クラス受益証券の買戻しに係る支払	—	(12,268,432)
	<u>(2,580,291)</u>	<u>(12,268,432)</u>
当期純資産減少額	<u>(60,969,322)</u>	<u>(2,806,267)</u>
期首純資産残高	258,456,818	378,628,619
期末純資産残高	<u><u>187,487,496</u></u>	<u><u>375,822,352</u></u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンースーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オール
ウェザー

貸借対照表（未監査）

2023年及び2022年 6 月30日現在

（単位：日本円）

	注記	2023年	2022年
資産			
マスターファンドへの投資		329,487,350	462,790,049
マスターファンドからの未収金		—	1,833,610
現金		110,746,941	9,663,518
外貨建て現金（原価：49,666円）		58,440	698,181
その他の資産		1,338,992	678,343
		441,631,723	475,663,701
負債			
前受申込金		200,000	200,000
未払買戻金		86,685,921	—
未払金及び未払費用	3,5,7	1,682,122	764,714
マスターファンドへの未払金		2,535,333	—
		91,103,376	964,714
純資産			
		350,528,347	474,698,987

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンースーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オール
ウェザー
損益計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	注記	2023年6月30日に 終了した期間	2022年6月30日に 終了した期間
マスターファンドから配分された正味投資損失			
受取利息		565,125	2,158
費用		(4,292,551)	(9,185,940)
		(3,727,426)	(9,183,782)
費用			
受託会社報酬	6	902,667	678,560
販売報酬	4	1,236,513	725,834
専門家報酬		606,137	85,895
事務管理報酬	7	577,198	519,293
管理報酬	3	206,056	234,054
代行協会員報酬	5	206,085	234,099
支払利息		—	80
一般管理費		511,417	1,672,921
		4,246,073	4,150,736
正味投資損失		(7,973,499)	(13,334,518)
サブファンドの外貨に係る実現及び 未実現（損失）／利益の変動			
外貨に係る正味実現利益／（損失）		27,842	(255,824)
外貨に係る未実現利益の変動		(26,347)	123,965
		1,495	(131,859)
マスターファンドから配分された 投資及び外貨に係る正味実現及び未実現 （損失）／利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益／（損失）		47,796,992	(31,523,279)
投資及び外貨に係る未実現（損失）／利益 の変動		(5,466,723)	9,427,295
		42,330,269	(22,095,984)
営業活動から生じた純資産の 正味増加／（減少）額		34,358,265	(35,562,361)

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパンースーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オール
ウェザー

純資産変動計算書（未監査）

2023年1月1日から2023年6月30日の期間（及び2022年1月1日から2022年6月30日の期間）

（単位：日本円）

	2023年	2022年
営業活動		
正味投資損失	(7,973,499)	(13,334,518)
投資及び外貨に係る正味実現利益／（損失）	47,824,834	(31,779,103)
投資及び外貨に係る未実現（損失）／利益の変動	(5,493,070)	9,551,260
	34,358,265	(35,562,361)
資本取引		
ゴールド円・クラス受益証券の発行に係る収入	600,000	58,500,000
円・クラス受益証券の発行に係る収入	600,000	25,270,000
ゴールド円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(11,647,062)	(3,987,069)
円・クラス受益証券の買戻しに係る支払	(75,474,852)	(930,800)
	(85,921,914)	78,852,131
当期純資産（減少）／増加額	(51,563,649)	43,289,770
期首純資産残高	402,091,996	431,409,217
期末純資産残高	350,528,347	474,698,987

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記（未監査）

2023年及び2022年6月30日現在（単位：日本円）

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・ジャパン（以下、「当信託」という。）は、UBSファンド・サービシズ（ケイマン）リミテッド（以下、「退任受託会社」という。）及びスーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド（以下、「管理会社」という。）の間に締結された信託証書（以下、「信託証書」という。）に従ってケイマン諸島の法律に基づいて設立された。当信託は、信託証書に従ってケイマン諸島の信託法に基づいて2009年6月5日に組織され、2009年6月29日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法セクション4（1）（b）に基づいて登録された。当信託の旧名称はスーパーファンド・グリーン・ゴールド・ジャパンであった。当信託の名称は2018年1月1日にスーパーファンド・ジャパンへ変更された。退任・指名・変更証書に従い、2015年5月8日付でハーニーズ・フィデューシャリー（ケイマン）リミテッド（以下、「受託会社」という。）が当信託の受託会社に指名された。受託会社の当信託に関する主な営業拠点はケイマン諸島である。

当信託はオープン・エンド型のアンブレラ・ファンドであり、スーパーファンド・ジャパン サブファンド・グリーン、スーパーファンド・グリーンCジャパン及びスーパーファンド・ジャパン サブファンド・システマティック・オールウェザー（以下、それぞれ「サブファンド」、及び総称して「サブファンズ」という。）が設定されている。各サブファンドは独立した資産及び負債のプールとして、他のサブファンドと分別して管理されている。

スーパーファンド・グリーンは、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCの分別ポートフォリオBに投資している。

スーパーファンド・グリーンCジャパンは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC（以下、「グリーン・マスターファンド」という。）の分別ポートフォリオCに投資している。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC（以下、「グリーン・ゴールド・マスターファンド」という。）のスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター・分別ポートフォリオに投資している。グリーン・ゴールド・マスターファンドの目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。グリーン・ゴールド・マスターファンドは、金先物を含む様々な種類の先物契約にその資産を投資しており、金現物にも投資する場合がある。

グリーン・マスターファンド、すなわちスーパーファンド・グリーンSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・マスター（以下、「グリーン・アンダーライニング・マスターファンド」という。）に投資している。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドの目的は、株式及び証券市場の動きの影響を受けない投資形態として、平均以上の長期的なキャピタル・ゲインを達成するための投資を投資家に提供することである。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは、投資機会及び取引戦略を利用する意向であるため、対象とする先物投資の特性に関する見解を事前に決めているわけではなく、どのような制約も受けることはない。

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オールウェザーは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンドSPC（以下、「システマティック・オールウェザー・マスターファンド」という。）の分別ポートフォリオであるシステマティック・オールウェザー・ファンドに投資している。

システマティック・オールウェザー・マスターファンドの主たる目的は、先物及び先渡契約のレバレッジ取引を通じ、資本の増加を達成することである。システマティック・オールウェザー・ファンド分別ポートフォリオは主にロングオンリーのリスクパリティ戦略を採用し、この目的を追求する。この戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。さらに他の戦略も限られた重みづけで合わせて使用される可能性がある。また、これらの戦略は、先物及び／又は先渡契約を空売りする可能性がある。

グリーン・マスターファンド及びシステマティック・オールウェザー・マスターファンドを総称して「マスターファンド」という。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは「アンダーライニング・マスターファンド」という。

管理会社は、代行協会員契約に従って、スーパーファンド・ジャパン株式会社（以下、「販売会社」という。）を当信託の日本における代行協会員に選任している。代行協会員は1口当たり純資産価額を公表し、日本証券業協会（以下、「JSDA」という。）に財務諸表を提出する責任を有している。当信託の年次監査済財務諸表は、日本における開示義務の一環として有価証券報告書及び有価証券届出書に含まれており、関東財務局に提出されている。

2. 重要な会計方針

当該財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に従って作成されている。当信託が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

（a）見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

（b）受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は、発生主義で計上される。

（c）外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日の為替レートで日本円に換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで日本円に換算される。換算によって生じる実現及び未実現利益及び損失は、損益計算書に含まれる。

（d）法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当信託は、租税特別措置法の条文に従い、2059年6月5日までの期間について将来の収益又は利益に対する現地の税金をすべて免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当該財務諸表に含まれていない。

3. 管理報酬

当信託の投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である管理会社により管理されている。投資顧問契約に基づいて、管理会社は、各サブファンドの純資産価額の0.1%（年率）相当の月次管理報酬を後払いで受領している。

2023年6月30日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、サブファンド・グリーンが187,258円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが0円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーが31,725円である。

4. 販売会社報酬

関連会社であるスーパーファンド・ジャパン株式会社（「販売会社」）はスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーの販売会社として、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー純資産価額の0.6%（年率）相当の報酬を毎月受領する権利を有している。

2023年6月30日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーの190,377円であり、そのほかのサブファンドについては未払販売会社報酬はない。その他のサブファンドについては、マスターファンドが販売会社報酬を支払う。

5. 代行協会員報酬

販売会社は、各サブファンドの純資産価額の0.1%（年率）相当の報酬を受領する権限を有している。

2023年6月30日現在、未払金及び未払費用に含まれている各サブファンドの未払代行協会員報酬はサブファンド・グリーンが187,262円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが15,227円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーが31,729円である。

6. 受託会社報酬

2015年5月8日付で、ハーニーズ・フィデューシャリー（ケイマン）リミテッド（以下、「受託会社」という。）が、当信託の受託会社となった。

信託証書に規定されたとおり、当信託は、各サブファンドにつき年間8,500米ドルの報酬を受託会社に支払うことに合意している。

2023年6月30日現在、サブファンドであるスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン、スーパーファンド・グリーンCジャパン及びスーパーファンド・ジャパン サブファンド・システムティック・オールウェザーに対する未払受託会社報酬はない。

7. 事務管理報酬

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループ（以下、「事務管理会社」という。）が当信託の事務管理会社に任命された。事務管理契約に基づいて、当信託は、NAVファンド・アドミニストレーション・グループに対し、毎月最終評価日において計算された報酬を後払いで支払っている。その金額は、サブファンド・グリーン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー及びスーパーファンド・レッド・ジャパンに対し、それぞれ年間6,900米ドルである。2022年4月1日より前は、エイベックス・ファンド・サービシーズ・エス・エーが事務管理会社を務めていた。

2023年6月30日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、サブファンド・グリーンが164,652円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが163,193円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーが164,036円である。

8. 純資産価額

各サブファンドの各クラス及びシリーズのユニット別純資産価額の概要は以下のとおりである。

サブファンド・グリーン

2023年

ユニット毎の純資産価額

円建て－ゴールド円・クラス	9,823,557	ユニット	日本円	117.96
円建て－円・クラス	8,878,438	ユニット	日本円	55.31
円建て－シルバー円・クラス	1,600,650	ユニット	日本円	84.38
米ドル建て－ゴールド米ドル・クラス	612,637	ユニット	米ドル	0.83
米ドル建て－米ドル・クラス	1,612,390	ユニット	米ドル	0.59
米ドル建て－シルバー米ドル・クラス	2,333,359	ユニット	米ドル	0.87

2022年

ユニット毎の純資産価額

円建て－ゴールド円・クラス	8,036,269	ユニット	日本円	164.54
円建て－円・クラス	7,510,195	ユニット	日本円	83.63
米ドル建て－ゴールド米ドル・クラス	222,700	ユニット	米ドル	1.26
米ドル建て－米ドル・クラス	1,590,750	ユニット	米ドル	0.88

スーパーファンド・グリーンC ジャパン

2023年

ユニット毎の純資産価額

円建て－円・クラス	2,009,643	ユニット	日本円	47.37
米ドル建て－米ドル・クラス	1,435,539	ユニット	米ドル	0.45

2022年

ユニット毎の純資産価額

円建て－円・クラス	2,758,361	ユニット	日本円	82.87
米ドル建て－米ドル・クラス	1,435,539	ユニット	米ドル	0.76

サブファンド・システマティック・オールウェザー

2023年

ユニット毎の純資産価額

円建てーゴールド円・クラス	3,677,476 ユニット	日本円	74.31
円建てー円・クラス	2,187,973 ユニット	日本円	35.31

2022年

ユニット毎の純資産価額

円建てーゴールド円・クラス	3,908,744 ユニット	日本円	74.97
円建てー円・クラス	4,457,706 ユニット	日本円	40.75

9. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2023年9月25日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2023年7月1日付で、スーパーファンド・ジャパン サブファンド・システマティック・オールウェザーの名称はスーパーファンド・ジャパン サブファンド・レインボー・オールシーズンズへと変更された。

（２）【投資有価証券明細表等】**①【投資株式明細表】**

該当なし

②【株式以外の投資有価証券明細表】

(2023年7月31日現在)

サブファンド		国	公正価額
グリーン	スーパーファンド・グリーンSPC Bの株式 (クラス・ジャパン)	ケイマン 諸島	580,915,316円
	スーパーファンド・グリーンSPC Bの株式 (クラス・シルバー)	ケイマン 諸島	438,945,086円
	スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC Bの株式 (クラスB・ジャパン)	ケイマン 諸島	1,215,692,887円
グリーンC	スーパーファンド・グリーンSPC Cの株式 (クラスC・ジャパン)	ケイマン 諸島	171,055,285円
レインボー・ オールシーズンズ	スーパーファンドSPCの株式 (分別ポートフォリオ・レインボー・オールシーズンズ・ クラスBジャパン・日本円)	ケイマン 諸島	74,605,916円
	スーパーファンドSPCの株式 (分別ポートフォリオ・レインボー・オールシーズンズ・ クラスBジャパン・ゴールド・ユーロ)	ケイマン 諸島	1,703,228ユーロ (272,243,964円)

(注) サブファンド「システマティック・オールウェザー」の名称は、2023年7月1日付でサブファンド「レインボー・オールシーズンズ」に変更された。

③【投資不動産明細表】

該当なし

④【その他投資資産明細表】

該当なし

⑤【借入金明細表】

該当なし

4【管理会社の概況】

（１）【資本金の額】

- （i）払込資本金総額は、１米ドル（146.20円）である。
- （ii）授權資本は、50,000,000円であり、50,000,000株から構成されている。
- （iii）発行済株式総数は１株である。

（２）【事業の内容及び営業の状況】

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド（以下、「管理会社」という。）は、信託証書の満期まで管理会社としての職務を継続するが、当ファンドの受託会社が承認したその他の法人に後継を託して辞任する権利も付与されている。管理会社が当ファンドに対して提供する投資運用業務は、非排他的なものである。管理会社は、第三者に対しても自由に投資顧問業務を提供することができる。

現在、管理会社は、以下の投資信託の投資管理会社として行為している。

名 称	設立国	種類（基本的性格）	純資産価額合計（通貨別） （2023年７月31日現在）
スーパーファンド・ジャパン	ケイマン諸島	適用免除、 オープン・エンド型 ユニット・トラスト	2,181,311,594円
			4,136,350.87米ドル （約604,734,497円）

（３）【その他】

訴訟及びその他の重大な出来事等

管理会社は、その設立以来、訴訟又は仲裁手続に関与したことは一切ない。また、管理会社の取締役又は株主が認識している限りにおいて、管理会社により、又は管理会社に対して訴訟又は仲裁手続が係争中であるか、提起が予定されているということはない。

5【管理会社の経理の概況】

1. スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド（以下、「管理会社」という。）の2023年6月30日に終了した6ヶ月に係る日本文の中間財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して作成された管理会社の原文の中間財務書類を、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）第76条第4項ただし書の規定を適用して翻訳したものである。
2. 管理会社の原文の中間財務書類は、独立監査人の監査を受けていない。
3. 管理会社の原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本文の中間財務書類には、原文の中間財務書類中の米ドル表示の金額のうち主要なものについて円換算額が併記されている。日本円への換算には、2023年8月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝146.20円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）【資産及び負債の状況】

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド
貸借対照表（未監査）

2023年６月30日現在

（単位：米ドル）

		2023年 6 月30日		2022年12月31日	
	注記	米ドル	千円	米ドル	千円
資産					
現金		325,138	47,535	357,824	52,314
未収管理報酬	4	1,211	177	2,180	319
前払費用		—	—	—	—
資産合計		326,349	47,712	360,004	52,633
負債					
未払専門家報酬		7,231	1,057	4,817	704
その他未払専門家報酬		5,996	877	2,065	302
負債合計		13,227	1,934	6,882	1,006
株主持分					
株式資本	3	1	0	1	0
資本剰余金	3	420,786	61,519	420,786	61,519
累計損失		(107,666)	(15,741)	(67,665)	(9,893)
		313,121	45,778	353,122	51,626
負債合計及び株主持分		326,349	47,712	360,004	52,633

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド
損益計算書（未監査）

2023年6月30日に終了した6ヶ月

（単位：米ドル）

		2023年 6 月30日		2022年 6 月30日	
	注記	米ドル	千円	米ドル	千円
収益					
管理報酬	4	10,865	1,588	16,000	2,339
正味為替損失		(32,961)	(4,819)	(65,923)	(9,638)
		(22,096)	(3,230)	(49,923)	(7,299)
費用					
取締役報酬及び費用	5	—	—	—	—
財務諸表作成費		3,521	515	3,306	483
専門家報酬		12,940	1,892	3,643	533
その他費用		1,443	211	64	9
		17,904	2,618	7,013	1,025
当期純損失		(40,000)	(5,848)	(56,936)	(8,324)

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド
株主持分変動表（未監査）

2023年6月30日に終了した6ヶ月

（単位：米ドル）

	株式数	株式資本	資本剰余金	利益剰余金	合計
		米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
2023年1月1日現在残高	1	1	420,786	(67,665)	353,122
当期純損失	—	—	—	(40,000)	(40,000)
2023年6月30日現在残高	1	1	420,786	(107,666)	313,121

	株式数	株式資本	資本剰余金	利益剰余金	合計
		千円	千円	千円	千円
2023年1月1日現在残高	1	0	61,519	(9,893)	51,626
当期純損失	—	—	—	(5,848)	(5,848)
2023年6月30日現在残高	1	0	61,519	(15,741)	45,778

	株式数	株式資本	資本剰余金	利益剰余金	合計
		米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
2022年1月1日現在残高	1	1	420,786	5,085	425,872
当期純損失	—	—	—	(56,936)	(56,936)
2022年6月30日現在残高	1	1	420,786	(51,851)	368,936

	株式数	株式資本	資本剰余金	利益剰余金	合計
		千円	千円	千円	千円
2022年1月1日現在残高	1	0	61,519	743	62,262
当期純損失	—	—	—	(8,324)	(8,324)
2022年6月30日現在残高	1	0	61,519	(7,581)	53,938

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド
キャッシュ・フロー表（未監査）

2023年6月30日に終了した6ヶ月

（単位：米ドル）

	2023年6月30日		2022年6月30日	
	米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期純（損失）／利益	(40,000)	(5,848)	(56,936)	(8,324)
現金営業活動における当期純（損失）／利益の調整：				
未収管理報酬の減少	970	142	6,815	996
その他未払金及び未払費用の増加／（減少）	6,344	927	(6,745)	(986)
営業活動によって使用された正味現金収支	(32,686)	(4,779)	(56,866)	(8,314)
当期中の現金の純減少	(32,686)	(4,779)	(56,866)	(8,314)
期首現金残高	357,824	52,314	430,644	62,960
期末現金残高	325,138	47,535	373,778	54,646

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2023年6月30日

（単位：米ドル）

1. 会社設立及び基礎情報

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング（ケイマン）リミテッド（以下「当社」という。）は、2004年10月8日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除有限会社として設立され、2006年1月1日に開業した。

当社の主な活動は、スーパーファンド・ジャパン（以下「当信託」という。）に対して投資運用サービスを提供することである。

当社は本信託の投資運用会社を務め、代行協会員契約に従って、スーパーファンド・ジャパン株式会社を日本における当信託の代行協会員として選任している。代行協会員は、1口当たり純資産価額を公表し、日本証券業協会に財務諸表を提出する責任がある。スーパーファンド・ジャパン株式会社は、当信託の販売会社としての業務も行っている。当社及び当信託の年次監査済財務諸表は、日本における開示義務の一環として有価証券報告書及び有価証券届出書に含まれており、関東財務局に提出されている。

2. 重要な会計方針

（a）準拠基準

当該財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則（以下、「US GAAP」という。）に従って作成されている。

（b）外貨換算

当社の財務諸表は米ドル建てで表示している。外貨建て取引は、取引日現在の為替レートで換算される。期末日現在のすべての外貨建て資産及び負債は、同日の為替レートで米ドル（\$）に換算される。換算より生じる為替換算差額は損益計算書において認識される。

（c）見積りの使用

US GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は財務諸表日現在の資産及び負債の報告額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当期中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積額とは異なる可能性がある。公正価値は特定時点において市況及び金融商品の情報に基づき見積られる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確実性及び重要な判断を伴うため、正確に算出することはできない。仮定の変更は見積りに重要な影響を与える場合がある。

（d）現金

現金は銀行預金で構成されており、全額が、満期まで3ヶ月以内で流動性が高いとみなされている。

（e）未収管理報酬

未収管理報酬は投資管理会社としてのサービス提供先である信託に対して請求した管理報酬である。

当社の方針では一般貸倒引当金を設定していないが、すべての未収金は12ヶ月経過後に回収不能とみなされ償却される。

（f）収益及び費用

収益及び費用は発生基準で計上される。

（g）法人税等

ケイマン諸島では収益又は利益に対して課税されることはなく、仮に課税された場合でも2024年10月26日まで現地の収益、利益及び資本等に係る税金の適用を免除する旨の合意をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当該財務諸表に含まれていない。

（h）運用資産

運用中の信託の各サブファンドの資産及び負債は当社の資産又は負債ではないため、当該財務諸表には表示されていない。

3. 株式資本

	2023年6月30日	2022年6月30日
	米ドル	米ドル
授権済：		
各1円の償還可能参加型議決権付株式50,000,000株	351,212	351,212
発行済及び全額払込済：		
1円の償還可能参加型議決権付株式1株	1	1
資本剰余金	420,786	420,786

4. 管理報酬

当社は信託の各サブファンドの純資産の0.10%（年率）の管理報酬を、各サブファンドによって、半年ごと、四半期ごと又は月ごとに後払いで受領している。管理報酬は、独立第三者間条件での交渉に基づき設定されたものではない。

2023年6月30日に終了した6ヶ月において、当社は信託から10,865米ドル（2022年6月30日：16,000米ドル）の管理報酬を稼得しており、そのうち1,211米ドル（2022年6月30日：1,591米ドル）が同日現在未払となっている。

5. 関連当事者間取引

当社は信託の投資運用活動に関して一定の支配力及び重要な影響力を有することから、信託の関連当事者とみなされる。

2023年6月30日に終了した6ヶ月において、取締役は当社から0米ドル（2022年6月30日：0米ドル）の報酬及び費用を稼得しており、同日現在、未払となっている金額はない（2022年：なし）。

6. 金融商品の公正価値

金融資産及び負債は満期までの期間が比較的に短いため、その帳簿価額は公正価値に近似している。

7. 金融商品及び関連リスク

信用リスク

信用リスクとは、取引相手がその義務の条件に従い当社に対して義務を履行できなかった場合に当社が被る可能性のある損失のことである。金融資産は、潜在的に当社を信用リスクにさらす可能性のある資産であり、主に現金及び現金同等物、並びに未収管理報酬で構成される。信用リスクの最大エクスポージャーは、かかる金融資産の帳簿価額に等しい。当社が現金残高を信用のある金融機関に預け、また未収管理報酬はその性質上短期であることから、現金及び現金同等物、並びに未収管理報酬に係る信用リスクは低いとみなされる。

通貨リスク

当社は、米ドルの他の通貨に対する換算レートが、米ドル以外の通貨建ての当社の資産及び負債の報告数値に不利な影響を及ぼす形で変動する可能性があるリスクにさらされている。

8. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2023年9月25日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

（２）【損益の状況】

管理会社の損益の状況は、上記「（１）資産及び負債の状況」を参照されたい。